



# 園だより・風（冬風）

社会福祉法人尚徳福社会  
保育園与那原ベアーズ2



あ新年明けましておめでとうございます。日に日に寒さが増すこの頃ですが、子供たちは元気いっぱいに遊んでいます。

体調を崩しやすい季節のため、生活リズムが崩れてしまったご家庭は、規則正しく過ごしながら体調を整えてください。

園では健康に気を配りながら本年も楽しく過ごしたいと思います。



## 【園長のひとり言】

今月は、虐待(不適切保育)について尚徳福社会の考え方について紹介します。虐待と一言で言っても「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」などがあり、それぞれに定義が存在します。その中でも下記に書いたものに関しては、保育園でもっとも起こりうる虐待行為だと思います。

保育園で虐待行為があった場合、それに気づいた職員は園長などに報告し聞き取りなどを行います。そのためには、職員一人ひとりがどんなことが不適切保育に当たるのかをしっかりと認識しておくことが大切です。

## 【お知らせ】

このたびはぱんだ組担任 保育士に ご報告させていただきます。

1月13日(月)より産休に入りますが、不在中は 保育士がお子様たちの担当をいたします。

お子様たちへの愛情とサポートには変わりありません。保護者の皆様には引き続きご理解とご協力を賜りたく存じます。



## 【1月の予定】

1月1日(水)～

1月3日(金) 休園

1月13日(月) 成人の日で休園

1月14日(火)～

1月17日(金) 保育参加ウィーク

1月15日(水) 誕生会

※火災避難訓練(日時未定)

## 【主体性の尊重】について

与那原ベアーズ2の保育の特徴でもある、「主体性の尊重」について尚徳福社会の考え方をお話したいと思います。

子どもたちが自分で見つけ、考え、展開していくためには、様々な物的環境の充実が必要だと考えています。ままごと遊びしか出来ない様な玩具を置くのではなく、創造性や豊かな発想が生まれるような玩具を置くと共に子どもの世界の中に必要以上に大人が入り込まない等の配慮を行っています。また、子ども主体の保育を行う事で、子どもや保育士のストレスの軽減も図られていると考えます。

## 【社会福祉法人尚徳福社会 主体性・創造性を育む】

(主体的な活動を促すために)

自分で遊びをみつける楽しさや、遊びこめる力を育てる。

子どもの遊びを保障するために、遊びこんでいる子どもの姿を肯定的に捉え、必要以上の介入をしない。

子どもが自発的・意欲的に関われるような環境を構成し、子どもの主体的な活動や子ども相互の関りを大切にする。

(創造性を育むために)

触覚、視覚、聴覚、臭覚を刺激し感性を育てる道具を準備し、好奇心や探究心を育てる。

見ただけの遊びからごっこ遊び、なりきり遊びへと、年齢、発達に応じた設定を行い、遊びが展開するように環境を整える。

構成遊びは創造性や豊かな発想を生み出す。構成遊びが広がる様に、保育者が一緒に遊んで、遊び方を知らせたりして、展開のきっかけ作りになるような関わり方をする。

